

平成29年度(28年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市笠原体育館>

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団(多治見市豊岡町1丁目55番地)
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成32年3月31日
3. 業務の範囲	(1)笠原体育館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)笠原体育館の利用許可に関すること。 (3)利用料金の徴収に関すること。 (4)スポーツ振興事業の実施に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値				105%以上 5点	(1)適用 当該評価対象年(H28)、過去5年間実績平均値H23、H24、H25、H26、H27 ・第1競技場 65.0% 平均値比107%＝65.0%÷61.0% ・第2競技場 60.3% 平均値比111%＝60.3%÷54.5% ・第3競技場 63.9% 平均値比106%＝63.9%÷60.5%	5点	
				平均値比(107%)=利用率(63%)÷59%(上記(1)適用)							
		②利用人数	5	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値				105%以上 5点	(1)適用 当該評価対象年(H28)、過去5年間実績平均値H23、H24、H25、H26、H27 ・第1競技場:26,075人 平均値比116%＝26,075人÷22,386人 ・第2競技場:15,814人 平均値比119%＝15,814人÷13,236人 ・第3競技場:8,518人 平均値比92%＝8,518人÷9,289人 ・個人利用:7,327人 平均値比133%＝7,327人÷5,506人 ・トレーニング室:24,523人 平均値比103%＝24,523人÷23,829人	5点	
				平均値比(111%)=利用人数(延べ82,257人)÷74,246人(上記(1)適用)							
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点 ※事業詳細は、年次報告書P.347、348参照(事業一覧)				仕様書以上 13点	・第2期生涯スポーツ推進プランの基本方針、計画に沿う的確なプログラムサービスが実施されている。 ・スポーツに取り組む機会が少ない女性社会人に対し、ニーズに合わせたプログラムサービスが実施され、参加者から好評が得られた。 ・気軽に運動に親しむ機会の提供では、アイディアと工夫を凝らしたスポーツ種目が実施されたことで多くの参加者が得られ、軽スポーツに興味を持つ市民の増加につながった。		13点
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点 ・健康増進事業／トレーニング講習会427人 ・中高年の体力向上事業／卓球の日955人 ・子どもの体力向上事業／鉄棒、跳び箱の日335人 ・マンツーマン指導教室／自転車教室12人、ちびっこくるりん体操教室120人 ・民間施設活用スポーツ教室／ハンモックヨガ37人、親子サッカーレクリエーション24人 ・笠原体育館スポーツ教室／みんなで一緒に運動&勉強17人 ・アウトリーチ事業／マウンテンバイク教室8人 ・地域交流軽スポーツ事業／笠原区対抗ソフトバレーボール大会150人、他1事業32人 ※事業詳細は、年次報告書P.347～348参照(事業一覧)				期待以上 14点	・子どもから高齢者、それぞれの年代層の運動ニーズ及び体力的特徴をとらえ、工夫されたスポーツプログラムが展開されている。 ・マンツーマン指導教室において、個々に応じたきめ細かなスポーツ指導が実施され、参加者から高く評価された。 ・地域交流軽スポーツ事業では、ソフトバレーボール大会等が定着し、多数の参加者から好評を得ている。 ・笠原体育館スポーツ教室では、中央公民館との文化施設複合型の特徴を生かした事業を展開し、生涯スポーツの基礎づくりに貢献している。 ・新規事業アウトリーチ事業では、専門施設を利用し、幅広い市民の運動ニーズをとらえた事業展開ができた。		14点

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・年次報告書P.318～319(維持管理業務)※清掃業務参照 施設内、トイレ清掃／毎日、ガラス・窓枠清掃／年2回、床洗浄・ワックス仕上げ／年1回	適正(普通) 2点	適正に実施されている	10点
			②保守・点検			・年次報告書P.350、351(維持管理業務)※建築設備管理、トレーニング機器参照 自動扉保守点検／年4回、トレーニング機器保守点検／動作・毎日、総合・年2回	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
			③保安・警備			・年次報告書P.319(維持管理業務)※防災・防火管理参照 人的警備／毎日、機械警備／毎日24時間	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
			④小規模修繕			・年次報告書P.350～351(有償修理の内訳参照) トイレおよび更衣室のサイン等474,280円、トレーニング室ベルトバイブレーター修繕84,240円、ソファ生地張替75,060円、第1競技場放送機器修繕48,600円、ほか20件、総額1,304,354円)	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・「始業前点検簿」を作成し、毎朝、職員の見回りにより危険箇所の発見及び安全確認を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている	12点	
		②環境への配慮			・トレーニング室のエアコンの室温管理 ・事務所内ネットワークを構築し、ペーパーレスを推進、ごみは分類廃棄、資源は再利用 ・更衣室シャワールーム機器を節水率の高い機器に交換し水量を節減。	期待以上 3点	適正かつ期待以上に管理されている		
		③バリアフリー			・福祉団体の利用時は、身障者用駐車場の臨時増設を実施している。 ・車イス利用者がスロープを利用する際は、職員が同行サポートを実施している。 ・利便性を考慮した館内サインの更新および身障者用トイレの床張替を実施している。	期待以上 3点	適正かつ期待以上に管理されている		
		④備品管理			・「始業前点検簿」を作成し、施設状況備品等の異常の有無を確認している。 ・備品の故障や消耗については、速やかな修繕、購入対応に努めている。 ・物品の老朽化に対応し、安全で快適な維持管理に努めている。	適正(普通) 2点	適正に管理されている		
		⑤個人情報保護			・多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。 ・書類廃棄はシュレッダーで裁断後、職員が直接処分場へ持ち込み廃棄を確認。 ・パソコン管理においてパスワードを設定し情報管理を徹底。	適正(普通) 2点	適正に管理されている		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に管理されている	0点
3	当該施設の経営状況(5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	126,686,627円÷124,760,649円＝102% 笠原地区文化体育施設事業として全体収支とする	105%未満～100% 4点	指定管理委託料の範囲中で適正に事業実施されている。	4点
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・スポーツ教室受講者にアンケート調査を実施し、関心の高いスポーツ種目を導入。 ・平成28年度は、女性のスポーツニーズに応え、特殊な施設環境が必要となるハンモックヨガについて民間施設と協力して実施した。	期待以上 8点	・要望に対し、迅速かつ適切に対応できている。 ・市民のニーズを把握し、スポーツや運動が実施しやすい環境整備について、具体的に計画し、実施されている。 ・民間施設と連携したアウトリーチ事業は、スポーツを取り入れていただくきっかけづくりとして評価するが、笠原体育館を利用した事業展開にも注力されたい。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・ランニングマシン利用者の長時間独占への対策。 ⇒30分程度で交代とした時間予約ボードの設置により対応した。 ・トイレや更衣室の場所がわかりにくい。 ⇒カラーのピクトグラムを使った看板を設置し、サイン表示を明確にして対応した。 ・簡易な打ち合わせスペースがほしい。 ⇒1階ロビーにテーブルセットを設置し対応した。	苦情なし・適正(普通) 4点	・迅速かつ適切な対応ができている。 ・施設修繕等についても現状復旧の考え方から「プラス1」をもって、より良い改善策が検討・実施されている。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・施設の快適性を追求した供用部分のリニューアル ⇒ソファシート取替、施設サイン表示の交換、トレーニング室ドアリニューアル等 ・2階第1競技場の暑さ対策 ⇒スポットクーラー、大型扇風機、冷水器を設置し対応した。 ・駐車場の混雑防止。 ⇒笠原中央公民館、モザイクタイルミュージアムと連携を図り、臨時駐車場を確保し整備した。 また、イベント、大会等で混雑が予想される日は、表示板で事前に情報提供を図った。	期待以上 14点	・平成28年度は、施設共用部分の快適性を追求し、様々なアイデアによる施設改良が実施され、利用者から好評が得られた。 ・体育館、笠原中央公民館、モダイクタイルミュージアルの3つの施設に対し、臨時駐車場を整備したことで、利用者の利便性、快適性が向上した。	14点

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類に遅れなく、内容についても適切である	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計89点
							【全体的な評価】 ・施設の早期修繕をはじめ、快適な施設利用を目指して取り組まれており、利用者から高く評価されている。 ・各年代層のニーズに合った運動・スポーツの機会と場が豊富に提供され、参加者から好評を得ることができた。 ・故障件数0は過去に例をみない。これは、日ごろの施設整備や危険回避対策等が十分できていることによるものと高く評価できる。 ・利用者の要望、苦情に対し、迅速かつ適正に処理している。 ・全体的な施設の管理運営について、良好に行われている。	極めて良好